

学校教育 I C T 支援業務委託に係る公募型プロポーザル 評価基準

大項目	中項目	評価内容	配点
(1) 業務実施方針	業務実施方針	1 本業務に取り組むうえで掲げる目標・ビジョンが、国の方針や本市の方針を踏まえ詳細に記述され、優れた内容となっているか。	10
(2) 業務実施体制	① 学校 I C T 活用支援業務	1 提案された体制が、要求水準書を踏まえた上で、効果的な人員配置となっているか。	15
		2 体制に含まれる要員は、本業務の確実な遂行に必要な経験を有しているか。	10
		3 体制に含まれる要員は、本業務のサービスレベルの向上に資する資格を有しているか。	5
	② 学校 I C T 推進サポート業務	1 提案された体制が、要求水準書を踏まえた上で、効果的な人員配置となっているか。	15
		2 体制に含まれる要員は、本業務の確実な遂行に必要な経験を有しているか。	10
		3 体制に含まれる要員は、本業務のサービスレベルの向上に資する資格を有しているか。	5
	③ 教育情報システム運用支援業務	1 提案された体制が、要求水準書を踏まえた上で、効果的な人員配置となっているか。	15
		2 体制に含まれる要員は、本業務の確実な遂行に必要な経験を有しているか。	10
		3 体制に含まれる要員は、本業務のサービスレベルの向上に資する資格を有しているか。	5
(3) 評価テーマ①	学校 I C T 活用支援業務に関する提案	1 I C T 活用推進に資する効果的な取組が提案されているか。	10
		2 限られた要員の中で、効率的に対応できる内容となっているか。	10
		3 学校現場の実情に即した内容となっているか。	10
(4) 評価テーマ②	研修に関する提案	1 研修の目的の実現に資する内容となっているか。	10
		2 研修対象者の多様なニーズに対応する内容となっているか。	10
		3 学校現場の実情に即した内容となっているか。	10
(5) 評価テーマ③	プロジェクト管理に関する提案	1 各業務が確実に遂行されるような管理手法が採用されているか。	10
		2 各要員が連携し、プロジェクト全体が効率的かつ効果的に運営されるような取組が提案されているか。	5
(6) 評価テーマ④	業務従事者への教育に関する提案	1 システム更新時や人員入替時にサービスレベルが低下しない研修計画となっているか。	5
		2 個人情報情報を安全に取り扱うための方策が十分に講じられているか。	5
(7) 評価テーマ⑤	その他提案	1 調達仕様書に示す要件以外で追加提案があった場合、詳細に記述され、本市にとって有益な内容となっているか。	5
(8) 実績	① 学校 I C T 支援員業務	1 記述された実績が、本市が求める業務要件と類似しているか。 ・実績なし → 0 点 ・ Google アカウントを活用した授業支援 → 5 点 ・ Microsoft 365 を活用した授業支援 → 5 点 ・ 電子黒板を活用した授業支援 → 5 点	15
		2 記述された実績が、本市の規模（教職員数）と類似しているか。 ・実績なし → 0 点 ・ 1,000 人未満 → 3 点 ・ 1,000 人以上 → 5 点 ・ 2,000 人以上 → 7 点 ・ 3,000 人以上 → 10 点	10
	② 教職員向けヘルプデスク	1 記述された実績が、本市が求める業務要件と類似しているか。 ・実績なし → 0 点 ・ Google アカウントの利用に関する対応 → 5 点 ・ Microsoft 365 の利用に関する対応 → 5 点 ・ Windows PC の利用に関する対応 → 5 点	15
		2 記述された実績が、本市の規模（教職員数）と類似しているか。 ・実績なし → 0 点 ・ 1,000 人未満 → 3 点 ・ 1,000 人以上 → 5 点 ・ 2,000 人以上 → 7 点 ・ 3,000 人以上 → 10 点	10
	③ 保護者向けヘルプデスク	1 記述された実績が、本市が求める業務要件と酷似しているか。 ・実績なし → 0 点 ・ 保護者向け Google アカウントの利用に関する対応 → 5 点 ・ 児童生徒向け Chromebook の利用に関する対応 → 5 点	10
		2 記述された実績が、本市の規模（児童生徒数）と類似しているか。 ・実績なし → 0 点 ・ 10,000 人未満 → 3 点 ・ 10,000 人以上 → 5 点 ・ 20,000 人以上 → 7 点 ・ 30,000 人以上 → 10 点	10
評価点合計			260